











# アントレプレナーズ 委員会紹介

委員長 竹川博子 (三重・松阪)



毎年全国から数多くの熱意あるY.E.Gの仲間が集まり、これまでもさまざまな活動が行われて参りましたが、その内容が充実度を増す中、委員会への期待度も年々高まり、今日では、任满を始め関係各県庁からも最も注目を集めている活動の場であり、ありますことは、皆さんご存知の通りであります。

平成十二年度のアントレプレナーズ委員会では、全国のY.E.Gネットワークを盛り、Y.E.G連携・地域連携を柱とし、強化し、新たな人的ネットワークの構築、ビジネスチャンスの発掘等、実践的経済活動の研究、推進を更に押し進めるとともに、二十一世紀を担う青年経営人としての資質の向上を目指し、今まで以上に、企業への貢献へ、そして社会への貢献へと貢献を促す「果し」ある委員会運営を志と致しております。

この活動を通じ、新世代に向けての我々の役割と責務を改めて考えるとともに、新しい仲間・新しい道徳・新しい産業が急務に求められている今こそ、私たちが次世代に受け継がれて行く「何か」を、この委員長から、皆様と一緒に作り出せば大変嬉しいと思います。そしてその中から、ご参加頂いた皆様方のビジネスチャンスが大いに広がり、各々の企業が輝く場を創ることに貢献されたいことを心願しております。

今年一年、文だけでなく語り継ぎをして去届に立ち願いますので、最後までご支援ご協力を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

## 環境部会

**委員長** 鈴木豊 (青森) **副委員長** 高野朝明 (加賀)

**事業計画** 環境問題および環境関連ビジネスの先進的事例の調査、研究。  
 (1) 環境NPOの事例研究。  
 (2) 国内外の先進的事例の調査、学習 (法政大学、福岡県と九州府、ドイツフライブルグ)。

**委員長から一言** 人間として、環境に関する情報は避けて通れないことであると思います。人間の生存に関わる環境問題、企業に与える環境問題、倫理問題など、この環境をキーワードに、我々は、自分の会社、自国は何かをしなければならぬが、何が出来るのか、はたまた環境問題がビジネスに繋がるのか、等等、情報交換の場として、無量の場所としていきたいと思っております。一年間という短い期間ですが、有意義な、そして楽しい環境活動となるよう取り組んで参ります。

**専門委員 (12名)** 女野内幸夫 (大田)、石野一夫 (伊勢崎)、川崎伸明 (水戸)、金野久光 (群馬) 青木繁政 (千葉)、中村佳弘 (福岡)、伊藤正 (山形)、八木重雄 (香取)、加藤正 (香取)、大橋秀介 (福岡)、宮本俊樹 (新潟) 野宮文雄 (前橋) (各リーダー、申込記録簿)。

## 情報化部会

**委員長** 香織麻帆 (茨城) **副委員長** 福井秀吉 (神奈) 岡田伸哉 (高木)

**事業計画** インターネットビジネスの調査研究ならびに、Y.E.Gネットワーク有効活用の経営および実践。

(1) 情報化に関するデータベースの学習と有効活用。  
 (2) Y.E.Gネットワーク推進への情報。  
 (3) 情報化に関する事例の学習と有効活用。

**委員長から一言** 日本版インターネットの膨大な情報をベースとしたY.E.G情報共有化とネットワークの及び、すでに進むインターネットビジネス時代を前に、最先端情報の調査、研究並びに実践を通じ、各企業や地域への経済貢献を第一目標として様々な活動を行います。

**専門委員 (17名)** 堀口直行 (水戸)、村上幸則 (神奈)、伊藤隆夫 (山形)、坂本博徳 (八戸)、林真生 (福岡)、原田隆司 (山口)、前田守 (徳島)、志野浩 (大田)、西尾基晴 (大田)、和田泰尚 (大田)、村瀬仁史 (香取)、女野内秀明 (高松)、松本浩 (高松)、森孝幸 (和)、土井時人 (神奈)、橋本定広 (福岡)、野島道彦 (大村) (各リーダー、申込記録簿)。

## ベンチャービジネス部会

**委員長** 藤野野夫 (福岡) **副委員長** 松原孝子 (福岡) 岡本直典 (福岡)

**事業計画** ベンチャー企業創業支援の調査研究および起業事例の調査ならびに、ビジネスチャンスの研究、実践。

(1) 創業支援、立脚等多岐にわたり、外部、内部講師を招き、具体の目標設定の勉強会を行なう。  
 (2) Y.E.G連携を有効活用したビジネスの拡大、及び新規ビジネスの立ち上げ等実践的な活動を行なう。

**委員長から一言** 21世紀を見据えて中小企業経営者、起業家のみなさんに、「もっと売上げ」、「もっともっと儲けを」、「生き残り」のために、私達と共に学び、後立って経営者見つけたい人々の!!

**専門委員 (40名)** 堀本繁 (和)、佐藤晋一 (大田)、野宮文 (高松)、古澤伸久 (大田)、今石志広 (大田)、今川弘幸 (福岡)、岡山伸一 (和)、石橋新一 (大田)、金美香 (八戸)、山本和正 (高松)、生田秀樹 (神奈)、中野基晴 (水戸)、小西正樹 (神奈)、岡田豊彦 (神奈)、中村基晴 (高松)、戸村美穂子 (水戸)、尾神秀生 (福岡)、中村和博 (大田)、柳田秀典 (大田)、松本正光 (徳島)、高野英夫 (水戸)、中村博文 (大田)、中村新一 (高松)、高野孝幸 (高松)、木村博徳 (大田)、中野隆博 (高松)、中野隆 (神奈)、山本直典 (神奈)、石川直子 (高松)、藤崎太郎 (高松)、藤野野夫 (福岡)、松本浩 (高松)、小橋隆博 (高松)、野宮文 (高松)、野村文雄 (福岡)、中野久光 (福岡)、女野一夫 (高松)、野宮文 (水戸)、小野崎久重 (大田)、藤原弘樹 (大田)、小池繁治 (福岡)、高野孝幸 (高松)、野宮文 (高松) (各リーダー、申込記録簿)。

## スタッフおよび 部会紹介

新創会期に初代会長、副初代会長 (理事兼企画部長) 兼中心部 (設計) に基づき具体的な活動計画を策定し行動するとともに、委員会全体の連携を強化し幅広いビジネスチャンスの場を提供できればと考えております。また、4部会を通じてアントレプレナーズ委員会全体のテーマとして、21世紀を担う青年経営人として、実践、貢献を掲げるとともに、その拠点からの政策推進活動を行って参ります。

### 委員会構成

- ※担当副委員長 (1名) 宇井成一 (茨城)
- ※委員長 (1名) 竹川博子 (松阪)
- ※副委員長 (1名) 藤一弘 (山形)
- ※委員 (5名) 永積朝明 (新潟)、門倉勇樹 (山口)、藤野野夫 (福岡)、高野朝明 (加賀)、鈴木豊 (青森)、松原孝子 (福岡)
- ※委員長 (候補) 岡田伸哉 (高木)
- ※委員長 (2名) 八木重雄 (伊勢崎)、金野久光 (群馬)
- ※専門委員 (10名) 一般公募委員、高松会期に紹介

(※印は前年度役員)

### 地域振興部会

**委員長** 門倉勇樹 (山口) **副委員長** 藤一弘 (山形)

**事業計画** 中心市町村活性化政策の事例研究ならびに、紐づくり事例紹介への調査。  
 (1) 平成17年度の中心市町村活性化政策委員会が行って来た1MO調査を継続。  
 (2) 各委員の地域の事例を調査、研究し実践へと実践。  
 (3) 事例発表。

**委員長から一言** 地域振興部会の本日は活動テーマである中心市町村の活性化、活性化は、時代大きなテーマ、課題となっており、地域経済を支える我々のY.E.Gは、アントレプレナーズネットワークを立ち上げ、この問題に取り組んでいかなければならないと思っております。中心市町村活性化対策の事例研究を基に、行政でも中心市町村活性化が制約されておられますが、ある程度かなぬユーの改善となつています。これを有効活用できるような動機、色んなアイデアを出し合い、連携を求め、地域経済発展のために調査することを目指し1年間活動して参ります。我々のY.E.Gメンバーが地域連携を推進することにより結果を期待されれば行政への地域連携推進のための記録簿として書けるのではないのでしょうか。(17年度活動計画) 参加されたメンバーの皆様が何かを、調査、実践レポート(ラックし、それぞれのビジネスチャンスへとつながればと望みます。

**専門委員 (20名)** 石川博徳 (高松)、野村久典 (大田)、吉川博 (和)、松崎直二 (伊勢崎)、江角雄也 (高松)、中村基晴 (神奈)、宮本繁 (高松)、山本直典 (高松)、藤野野夫 (福岡)、小林和典 (神奈)、森田新一 (神奈)、藤原伸生 (福岡)、山本直典 (高松)、高野朝明 (加賀)、野田新一 (和)、中野隆博 (高松)、中野隆 (神奈)、村田新一 (高松)、松本浩 (高松)、高野孝幸 (高松)、藤崎太郎 (高松)、女野内秀明 (高松)、一色守 (香取)、伊藤正 (山形)、藤野野夫 (福岡)、高橋俊 (高松)、藤原弘樹 (大田)、藤原弘樹 (高松)、高野孝幸 (高松) (各リーダー、申込記録簿)。



# 委員会紹介

## 総務委員会

今年度の総務委員会では、以下の事業を計画しております。

1. 総会、役員会の開催運営（懇親会を含めた進行）
2. 規約・組織・各大会等の検討
3. 対外的な活動の窓口担当（渉外担当）
4. 会員拡大の援助
5. その他（他の委員会に属さない事項の検討）

この中で特に長年の懸案となっておりました、規約・組織・各大会につきまして、集中的に協議を重ね、今年度中にある程度の決定までこぎつけたいと思います。現在各大会のあり方につきましては企画委員会と合同で検討に入っております。以上一年間よろしくお願ひします。



## 企画委員会

全国大会と全国会長研修会、そして今年度からブロック大会という高青連の重要事業に関する業務を担当する我が企画委員会では、主催地YEG、開催地YEGの方々が大会の企画・運営をやりやすいように、開催地決定から開催までの一連の業務を見直し、改善していくことと計画しております。3つの大会にはそれぞれ固有の目的があります。主催者である高青連は、主催、開催地YEGにその目的を達成していただくべく、知恵を絞り、汗をかきことをお願いするわけです。そのためには、各大会の目的をより分かりやすく示していくことも必要と考へています。開催要綱も含め改善すべきところは改善してまいります。

例年どおり、今後の全国大会、会長研修会の開催地選定に関わる業務も公正に進めてまいります。「葉村な疑問を大切に」を合言葉に、吉原副会長のご指導の下、大橋、池田、高坂、林原、若藤、八巻の協力メンバーで、一年間、戦っていきなれと思います。戦う青年部の先鋒隊として……。



## 広報委員会

今年度、広報委員長を自任いたしました。山口草連砲台YEGより出向の田中祐嗣です。

広報は他の委員会と違い、目先の変わった事業を多く取り入れられますので、今年度のスタッフものびのびやらせて頂いております。又、会長の方針も外に積極的にPRするよう言われていますので、その点しっかり検討しているところです。今年度次の様に考えておりますが、皆様いろいろなご意見を伺うことと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。尚、委員会スタッフのご紹介は総集録にて行いますので是非見て下さい。

### 今年度の方針

青年部活動の活性化を図るため、情報を収集し発信していくと共に、高青連活動を様々なメディアを用いて、内外に積極的にPRしていく。

- ①機関紙「再生」の編集・発行・配布
- ②日刊発行の「石炭(月刊誌)」、「会議所ニュース(旬刊誌)」による青年部活動の紹介と購読の促進
- ③高青連ホームページの改訂・利用促進
- ④高青連及び高青連活動の対外PR



## 研修委員会

今年度研修委員長を自任いたしました。秋田県連は火次の町大連YEGより出向させて頂いております藤田でございます。当研修委員会は、担当の副部長久副会長を加えた計10名のメンバーで、如何に全国のメンバーが自分の事業のヒントにあるいは各地域の活性化に貢献できるか、といったテーマで研修メニュー作成を継続中で研修事業が、いくらかでも各メンバーのヒントになれば、これに動くお返しはないと考えております。また、他のメンバーのみならず、当事者としても、研修メニュー作成を通して、皆様以上の成果を享受するつもりです。

平時は専らで勉強ですが、小生は総合衣料販売業を営んでおりますが、ご多分に漏れずこの状況の中、日夜事業の継続・発展に苦闘中であるのが本心であります。そんな中、道の中で現場事業を考へ進めておりましたところ、高青連出向中、道の創業者・ベンチャー支援対策事業が及びました。ダメもとで早速申請を出したところ、おかげさまで当支援事業秋田県第1号の補助を受けることができました。今つくづく高青連出向を感謝しております。

今後一事業主として、また研修委員長として、会社に、地域に、そしてYEGに還元すべく、その名の通り研鑽に励んでいく所存です。一年間よろしくお願ひ致します。











第20回商工会議所青年部全国大会

## 鹿児島大会

YEAR 2000

11

16

木

17

金

18

土

19

日

第20回商工会議所青年部全国大会  
大会会長 大 舘 唯 眞

全国のYEG会員の皆様!どうかつこって、鹿児島へ来てくれたも  
んせ!!

さて、我々鹿児島青年は愛国華人と呼ばれ、その豪快さと勇  
猛な行動力で全国に知られております。

本県は温暖な気候や豊富な温泉など豊かな自然の恵恩を享受  
する一方で、火山噴火や台風の影響など常にその脅威にもさらさ  
れてきた土地であります。

このように独特な風土の中で愛国華人の気質が育まれ、多くの  
英傑が世界へと飛び出していきました。

歴史を紐解くと、「華人の大和朝廷に対する反抗」「薩長戦争とその処置対応の遺言」「明  
治維新の先達」等々一いつも「向かひ変わる」時代には偉業の先人たちが築かれた「バ  
ン」を築き上げてきました。今回我々が掲げている「Mother Earth」こ  
こから生まれるYEG創世記「まさしくそういう意味においても、2000年を迎えるにあたり、  
新たな模様が、今YEGのみならず社会のストラクチャーの中でも要求されているところ  
であります。

我々のレベルでどの程度まで、エクスプロージョンが可能かは定かではありませんが、  
精一杯鹿児島県連のメンバーと企画立案の集大成をお見せできるものと確信いたして  
おります。南北500kmに及ぶ国土が有するふんだんの緑と、おいしい空気を思う存分に浴  
び、温泉に浸かり心身のリフレッシュをし、「Re-turn to KAGOSHIMA」を合い言葉に  
心ゆくまで鹿児島を堪能して頂ければ幸いです。

全国のYEG会員の皆さん! 西暦2000年の11月16-17-18-19日には手ぐすねひ  
かせ、待つのもんでせー!!

第20回商工会議所青年部全国大会  
大会実行委員長 妹 尾 隆 哉

全国のYEGの皆さん、こんにちは!!「2000年だよ、全国華商!!」  
と言うわけで、お待ちしております。いよいよ第20回全国大会  
鹿児島大会がやって参ります。開催地テーマは「まんまるかこしま」。  
鹿児島県連が一丸となって皆さまを温かい歓迎、YEG天国へご案内  
いたします。「これがYEGの全国大会だ!!」を満喫して頂きたい  
と思っております。大会の主役はもちろんあなたです。

November 11 2000

16 木

前泊者ゴルフ  
YEGヤングリーダー研修会  
YEG交流会(前泊者懇親会)

17 金

商青連絡会議・分科会・懇親会・OBサロン  
YEG全国まちおこし物産展  
ビジネス交流プラザ

18 土

記念式典・記念講演  
YEG全国まちおこし物産展  
ビジネス交流プラザ

19 日

YEG全国まちおこし物産展

## エクスカーション

鹿児島県連の各団体が企画しました。

鹿児島島の自然を食を技を満喫していただく  
エクスカーションを準備いたしました。

平成12年11月16日(木)

## YEG親睦ゴルフ大会

●いすゞゴルフクラブ●8:00~17:30

## Aコース

●11月16日(木)から17日(金)●1泊2日

縄文の街“こくぶ”と  
晩秋の霧島路



## Bコース

●11月16日(木)から17日(金)●1泊2日

北薩摩千年の旅



## Cコース

●11月16日(木)から17日(金)●1泊2日

南薩摩周遊コース



平成12年11月17日(金)

## ファミリーエクスカーション

## E-1コース

●11月17日(金)●14:30~17:30

鹿児島市内周遊コース  
(同伴者用)

平成12年11月18日(土)

## D-1コース

●11月18日(土)から19日(日)●1泊2日

奄美大島自然体験ツアー



## D-2コース

●11月18日(土)から20日(月)●2泊3日

奄美大島自然体験ツアー  
ファミリーエクスカーション

## E-2コース

●11月18日(土)●9:30~13:00

鹿児島市内周遊コース  
(同伴者用)

## Fコース

●11月18日(木)から20日(金)●2泊3日

種子島・屋久島コース

●ご注意

17日(金)および18日(土)に実施いたしますファミリーエクスカーションは青年部メンバーのご家族  
など同伴者用のエクスカーションであり、メンバー本人は分科会および記念式典・記念講演と重なる  
ため参加できませんのでご注意ください。



▼ウッドベリー・コモン・セント・レイト橋標



▲ウォール街

# 翔生塾 IN アメリカ

## 「翔生塾を終えて」

評議員会 鎌田 貞 悟

六日間のアメリカ研修を終えて、ニューヨークのマンハッタンに帰国されました。

ブラントのメックからしく品揃えは各店世界一だと思われまふ。大量の品揃えの中にはやはりアットホームなやパット品もあつて、それぞれはしっかりと一つひとつの筆感(フオーマット)として成り立っていました。それが、アットホームな感じでした。流通の盛んなアメリカでは、それぞれの気配や所帯階級によつて、そこにあった値段と品揃えをもちつて出店し、お客様にサービスを提供していました。本場のサービスは、そこに合った価格で、豊富な品揃えで、気楽に、即時即で、ショッピング出来ることなど、思いまふ。自分の店にとつてお客様のラック付けをすることで、客層が辨り、その客層を分析することで、新たな理想を作ることが出来ると思ひました。

法山氏の講演の中で、「本来のお客様と経営が必要」と言われ、確かに、一年に一個のお客様と、百個買つて下さるお客様は、違うサービスが必要になつてくると思ひ、メリットの提供によつてより深い関係になつていく。

10日間の話の中でも、二千人以上のDSやGMSが仕入と商品開発をインターネットにて進めはじめたのこそ、どの企業も相対的確保は商品開発しかないことは、解つてきたようである。このままでいくと、小さな小売業などひとたまりもありません。世界インターネットのウォール街は、日本を「ハードル」を越えはじめるという情報も入つていく。



▲ホワイトブレンズにおいて

▼熱心に講義を受ける塾生



▲ホワイトブレンズ街



◀新橋会長と坪井副会長



▲ワロスシーボート



▲ホワイトブレンズ市 市議会議員



▼1日目の昼食会場



▲法山氏の講演





